

第 47 回堺市中学生英語弁論大会 Q&A

◆参加資格

- Q1. 誰が参加できますか。
A1. 堺市内の中学校に在籍する生徒であれば誰でも参加できます。
- Q2. 各学校から何名まで参加できますか。
A2. 各学校から規定課題（1 年生）2 名まで、自由課題（1～3 年生）2 名までとします。
翌年以降に同じ部もしくは違う部に再参加することが可能です。

◆発表形式

- Q3. 今までと発表の仕方は変わりますか。
A3. はい。令和 4 年度よりプレゼンテーション形式に変更になりました。
- Q4. スライドは何のソフトを使って作成すればいいですか。
A4. 「パワーポイント」で作成してください。
- Q5. スライドを作成するのが苦手です。人に頼んでもいいですか。
A5. スライドは発表者自身が作成して下さい。スライドはあくまでスピーチの内容を伝えるための補助なので、上手に作る事が目的ではありません。
- Q6. スライドの枚数制限はありますか。
A6. 今年度は、スライドの枚数制限はありません。
- Q7. スライドの作成に決まりはありますか。
A7. QA8、QA13 に注意して作成してください。また、1 枚目のスライドに関しては「No. S-○または No. F-○」「学校名」「氏名」「タイトル」を記載し、アニメーション 3 つ程度を使った形で作成してください。当日そのスライドを使って動作確認をしてから発表していただくためです。
- Q8. 動画や音声を使ってもいいですか。
A8. 原則として、動画や音声は使用しないでください。必要がある場合は、ご相談ください。
- Q9. 発表当日は自分のパソコンは必要ですか。
A9. パソコンは必要ありません。
事務局で発表に必要なもの（パソコン、スクリーン、プロジェクター、接続コード、電源、レーザーポインター等）を準備します。
- Q10. 発表の際、マイクは使えますか。
A10. 使えます。ピンマイクを服に取り付けて発表します。
- Q11. スライドの切り替えは自分でしますか。
A11. はい。発表者自身で行ってください。マウスかレーザーポインターが選択できます。
- Q12. 原稿やメモ用紙を見ながら発表をしてもいいですか。
A12. 原稿やメモ用紙を見ながらの発表は禁止します。また、スライドに原稿を表示させることも不可とします。
- Q13. スライドにアニメのキャラクター等を使用してもいいですか。
A13. 著作権侵害にあたらないよう、原則使用しないでください。また人物も肖像権侵害にあたらないように、各々気を付けてください。使用する場合は、出典元の明記をお願いいたします。
- Q14. 発表が早く終わった場合、減点になりますか。
A14. 早く終わっても減点にはなりませんが、時間を超過した場合は減点になります。（QA16 参照）
- Q15. スライドのファイル名はどうすればいいですか。
A15. スライドのデータ提出時は、下記の通りファイル名を統一してください。
【規定課題】S_学校名_氏名_テーマ
【自由課題】F_学校名_氏名_テーマ
※学校名に「中学校」との記載は必要ありません。テーマのみアルファベットで記載して下さい。

◆審査基準

Q16. 審査基準の内訳を教えてください。

A16. 下記の内容でそれぞれ審査します。

※Presentation (70 点) : 独創性、態度や表現力 (スライドの評価含む)、説得力

※English skills (30 点) : 発音と英語力

※時間超過については、下記の通り減点になりますので、ご注意ください。

10 秒以内 : -5 点、30 秒以内 : -10 点、1 分以内 : -20 点、1 分超過 : -30 点

ただし、秒未満は切り捨てます。(例 : 12.9 秒は 12 秒とする)

発表が早く終わる場合は、減点になりません。